

# 中高一貫だより

<編集・発行>  
えりも地区連携型  
中高一貫教育  
推進委員会事務局

中高一貫教育として、今年度のえりも中学校で取り組んできた内容について、お知らせします。

## 環境フィールド学習

『百人浜に学ぶ』

8月21日(金)に日高南部森林管理署えりも治山事業所治山技術官の島下靖博氏を講師に招き、百人浜緑化事業の歴史について学習しました。また、8月27日(木)に百人浜で植樹を行いました。今回は講演を聞き、実際に植樹体験をしてみた子どもたちの感想を一部紹介します。

### 1年B組 女子

植樹祭は二回目だったけど、二回目ですごく詳しく知ることができました。講演会ではえりもに木が育つまでに結構時間がかかることを教わり、改めてえりもはすごいと思いました。木が今こんなに順調に育っているのは日高森林局のおかげだと思いました。今回学んだ事はカミネッコンの作り方など木を植える大切さを学びました。

このようなことを生かして、私たちが伝統を引き続けるようにしていきたいです。木が大きくなるように願っています。貴重な経験でした。

### 1年A組 男子

ぼくが植樹で学んだ事は森の大切さです。なぜぼくが植樹の大切さにしたかという、木の葉っぱが土に落ちて腐葉土になったり、海に風などで飛ばされた葉っぱなどがプランクトンなどの微生物のえさになったり、昆布などのえさなどになることを、僕は初めて知りました。なので、僕のお父さんはすごいなーと思いました。僕は植樹という取り組みを改めてすごいと思いました。そう考えると、えりも岬の砂漠化は怖いものだと思います。なぜなら、昆布を取る人たちは昆布が取れなくなってしまうからです。僕は森が大切だと思います。

### 1年A組 男子

僕はこの植樹祭を終え、改めて実感しました。それは「えりも岬の海の命は森にかかっている」ということです。岬は歴史にもある通り、森が枯れてしまったせいで海が汚れ砂漠になってしまいました。えりも岬は沿岸部にあり、森もその近くのため、少なくともえりも岬の森と海はつながっていると言えるかもしれません。そしてこの植樹祭はえりも岬の歴史を繰り返さない大事な行事であり、えりもの人々が自然を大切にするきっかけと言えます。最近だとクロマツ(えりもの木本緑化《砂漠化した大地に木を植える事》)で最初に植えられた木)だけでなく、カエデなど植えられる木も増え、これからもっとえりもの森は豊かになっていくと思います。

### 1年B組 男子

今まで僕は千歳にいました。だけど、今はえりもで暮らしています。なので、えりものことはよく知りませんでした。だけど今日、植樹祭や社会科の勉強でえりもの歴史を知ることができました。さらに、今日の植樹祭では、好きな木を植えることができました。この作業をするのは生まれて初めてでした。なので貴重な体験ができたと思います。その場にいたお仕事をしていた人たちに感謝しています。この体験を活かして、これからも木などを大切にしていきたいです。それに、これから千歳に行っても、友達に「えりもはいいところだよ」と教えてあげたいです。



**【進路別ガイダンス】 【中学生面談】**

中高一貫総合学習として10月14日(水)に様々な大学や専門学校の講師から講話をしていただく『進路別ガイダンス』、11月6日(金)にえりも高校教員から中学生の面接練習の指導をする『中学生面談』が行われました。参加した中学生の感想を一部紹介します。



**進路別ガイダンスに参加して**

3年A組 男子

なりたい職業があるなら、それについて詳しく調べたほうがいいと思った。また、学生のうちに取れる資格はとっておいたほうがいいと思った。社会人で取るなら、忙しさや勉強不足となるから。

私はまだ、ちゃんとなりたい職業が決まっていけないので、今のうちに視野を広げる為、資格を取ったり、勉強をした方がいいと感じた。職業が決まったら、それに向けて一直線に頑張りたいと思う。

**中学生面談に参加して**

3年A組 女子

私が中学生面談に参加し、礼儀をしっかりと身に付けなければいけないということを学びました。姿勢や言葉遣いが正しくなかった場面がたくさんあったので、普段の日常生活から見直していきたいです。

担当の先生から話を聞いて、私の未来についてしっかり決められるような高校生活を送りたいと考えました。そのために、中学校生活で今自分がやるべきことを理解しておきたいと思います。

**進路別ガイダンスに参加して**

3年A組 女子

私が大切だと思ったことは興味を持つことです。私は最近ITで働きたいと思うようになり、自分で専門学校や必要な資格を調べるようになりました。興味があるほど行動できるので大切だと思います。

分野ごとに限られた職業の中でも、職業の幅は広がっています。高校卒業後からでも自分がやりたい職に就くことはできますが、私はもっと詳しく学ぶために、専門学校に行ってから働きたいと思いました。

**中学生面談に参加して**

3年A組 女子

面接では緊張してしまっただけハキハキと話すことはできました。しかし、答える時に面接の場に合っていない言葉遣いになってしまうことがあったので、気をつけたいです。

そのために、普段から言葉遣いに気を付けて良くしていきたいです。高校で勉強についていくために、勉強をする習慣をつけてテストの点数を上げられるように予習、復習をして頑張りたいです。

